



|              |                                                                                       |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| Title        | Gallia 65号 報告                                                                         |
| Author(s)    |                                                                                       |
| Citation     | Gallia. 2026, 65, p. 120-122                                                          |
| Version Type | VoR                                                                                   |
| URL          | <a href="https://hdl.handle.net/11094/104493">https://hdl.handle.net/11094/104493</a> |
| rights       |                                                                                       |
| Note         |                                                                                       |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 報 告

### 講義題目 (2025 年度)

- 山上 浩嗣 教 授 (演) ルソー『孤独な散歩者の夢想』講読  
(秋・冬学期) (共通)
- (講) パスカルとモンテーニュ — 『パンセ』と『エセー』を比較する  
(秋・冬学期) (共通)
- (演) フランス文学と西洋絵画 (秋・冬学期) (共通)
- Éric Avocat 特任准教授 (演) Lire et écrire en français : littérature et culture générale  
(共通)
- (演) L'histoire de France au cinéma — l'histoire du cinéma en France  
(春・夏学期) (共通)
- (講) Des livres et des films : introduction à quelques œuvres littéraires de langue française et à leurs adaptations au cinéma — I. Le 19<sup>e</sup> siècle (春・夏学期) (共通)
- (演) Préparation des examens de langue française DELF-DALF / Exercices pratiques et créatifs en langue française (共通)
- (演) Cinéma et société en France depuis 1945  
(秋・冬学期) (共通)
- (講) Des livres et des films : introduction à quelques œuvres littéraires de langue française et à leurs adaptations au cinéma — I. Le 18<sup>e</sup> siècle (秋・冬学期) (共通)
- 平光 文乃 准教授 (演) ブルースト『失われた時を求めて』第五篇『囚われの女』朝の部屋の場面を読む (続) (共通)
- (演) 19 世紀から 20 世紀フランス文学におけるヴェネツィアに関する作品を読む (春・夏学期) (共通)
- (演) 「部屋」と室内装飾から読み解くフランス文学 (19～20 世紀) (共通)
- (演) ブルーストによる絵画・音楽批評を読む  
(秋・冬学期) (共通)
- 井元 秀剛 教 授 (講) 認知言語学に基づく時制研究 (春・夏学期) (共通)
- 友谷 知己 講 師 (講) フランス古典劇入門 (春・夏学期) (共通)

### 卒業論文 (2024 年度)

・ボリス・ヴィアンとジャズ

尾 上 柊 人

- ・『運命論者ジャックとその主人』における「語り手」の働きから見るディドロの人間観について

本 郷 美 琴

- ・ル・クレジオ作品における子供の神秘性—『モンドほか子供たちの物語』を中心に

村 木 伸之輔

#### 修士論文（2024 年度）

- ・ *Les Mythologies* de Roland Barthes, un texte d'engagement

中 村 典 子

#### 日本フランス語フランス文学会研究発表

2025 年 5 月 31 日（土）・6 月 1 日（日）（全国春季大会、青山学院大学）

- ・「アブデラ・タイア『涙の要塞』における夢見るユセフとその不可能な許し」  
（分科会発表）

安 達 孝 信

2025 年 10 月 25 日（土）・26 日（日）（全国秋季大会、愛知大学）

- ・「ボードレール「白鳥」にみる家族の密やかな集合」  
（分科会発表）

小 倉 康 寛

- ・「『人間喜劇』全訳版刊行プロジェクト始動にあたって」  
（ワークショップ企画）

柏 木 隆 雄

- ・「『メダンの夕べ』再読——戦争、自然主義、女性の表象」  
（ワークショップ企画）

足 立 和 彦

- ・「クンデラと私.. 作家を追悼することについて」  
（ワークショップ企画）

篠 原 学

- ・「Discussion sur le Choix Goncourt du Japon 2026 : impressions de lecture avant sélection」  
（ワークショップ企画）

エリック・アヴォカ

## 大阪大学フランス語フランス文学会研究発表

第 95 回研究会 2025 年 9 月 27 日 (土) (於大阪大学文学部 文法経本館 2 階大会議室)

- ・デュラスの批評活動から見える美的関心：エリカ・レナードの写真集

*Les Femmes, les sœurs* に寄せた「あとがき」を中心に

青 木 佑 介

司会：井 上 直 子

- ・娼婦と愛国心：『メダンの夕べ』のセアールとモーパッサン

足 立 和 彦

司会：山 上 浩 嗣

- ・ケベックの詩人たち—北米の仏語圏文学におけるアイデンティティの模索と開花

真 田 桂 子

司会：篠 原 学

第 96 回研究会 2026 年 3 月 7 日 (土)

(於大阪大学豊中キャンパス 待兼山会館 2 階会議室)

- ・シンポジウム「ロメール映画の諸相——偶然・空間・時間」

坂 卷 康 司・山 上 浩 嗣・寺 本 成 彦

司会：林 千 宏

1. ロメール映画における「空間」の諸問題——F・W・ムルナウから学んだもの

坂 卷 康 司

2. 「賭け」と「偶然」——『モード家の一夜』における宗教的対話

山 上 浩 嗣

3. Film (World) maker の「見えざる手」——ロメール映画の“消失点”について

寺 本 成 彦

- ・名詞句の意味と指示－メンタルスペースを用いた分析

井 元 秀 剛

司会：高 橋 克 欣